

平成 2 9 年 第 4 回 定 例 市 議 会

\*\*\*\*\*  
\* 教 育 行 政 報 告 \*  
\*\*\*\*\*

惠 庭 市 教 育 委 員 会



第4回定例会が開催されるに当たりまして、第3回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

学校教育施設等の  
整備について

はじめに、学校教育施設等の整備について申し上げます。

ボイラーの更新につきましては、防音機能復旧事業として、柏小学校の校舎並びに講堂と恵明中学校の校舎の工事が終了したところであります。

外部改修につきましては、柏陽中学校の屋上防水改修事業の工事が終了したところであります。

今後も引き続き、安全安心な学校環境の整備に努めて参ります。

新入学生徒学用品  
費の入学前支給に  
ついて

次に、新入学生徒学用品費の入学前支給について申し上げます。

就学援助に関わる、準要保護世帯における新入学児童生徒学用品費につきましては、これまで入学後に支給していたところではありますが、国の制度改正や制度の趣旨を踏まえ、新中学1年生について先行して実施することといたしました。

現在、3月中の支給に向けて準備を行っているところであり、別途補正予算案を提案いたしますので、よろしくご審議下さいますようお願い申し上げます。

ヒューマン・コミュニ  
ケーション事業  
の実施について

次に、ヒューマン・コミュニケーション事業の実施について申し上げます。

小中学生がより良い人間関係を築く上で大切なコミュニケーション力を高めるため、帝京大学客員教授の高塚人志氏に依頼し、赤ちゃん登校日などの体験型授業を実施いたしました。

柏陽中学校では、3年生を対象に事前準備授業を含め4回の赤ちゃん登校日授業を実施したほか、恵北中学校、恵み野中学校、若草小学校に

において、体験型のヒューマン・コミュニケーション授業を実施し、子どもたちのコミュニケーション力を高めるとともに、人間関係の深化を図ったところであります。

通学路の安全確保  
について

次に、通学路の安全確保について申し上げます。  
道路管理者や警察などで構成する恵庭市通学路安全推進会議と連携して、10月10日に通学路の危険箇所の合同点検を実施いたしました。  
今後は年明けに冬期間の合同点検も予定しており、点検結果を踏まえて担当部局と対応策について協議し、その結果を年度内には各学校へ報告することとしております。

市民文化祭について

次に、市民文化祭について申し上げます。  
10月から11月にかけて、市民による実行委員会主催により、市内の文化団体やサークル等が日頃の活動成果を発表し、文化芸術活動の推進を図ることを目的とする市民文化祭が開催されました。  
市民会館、島松公民館、夢創館を会場に、書道、華道、絵画などの展示発表及び詩吟、民謡、ダンスなどの舞台発表が行われ、多くの市民で賑わったところであります。

生涯学習施設かし  
わのもり1周年記  
念事業について

次に、生涯学習施設かしわのもり1周年記念事業について申し上げます。  
本施設は、昨年9月10日のオープン以来、1年間で4万2千人を超える市民の皆様にご利用いただいております。  
このたび1周年を記念し、市民団体主催の「科学の祭典」、教育委員会主催による子育て中の保護者の交流を通して互いに学び合う「えにわままっぷ」、さらには、施設利用団体や地域住民の交流を目的とする「オープン1周年記念フェスティバル」を開催したところであります。

|                |  |
|----------------|--|
|                | <p>今後も、市民の皆様に親しまれる生涯学習施設として活用していただけるよう運営に努めて参ります。</p>  |
| 文化功労者等表彰について   | <p>次に、文化功労者等表彰について申し上げます。</p> <p>本年度の文化功労者・青少年表彰につきましては、11月3日に市民会館においてスポーツ功労者も含めた合同表彰式を開催し、文化功労者に3個人、青少年表彰に2個人・2団体の方々を顕彰させていただきました。</p>  |
| 青少年健全育成事業について  | <p>次に、青少年健全育成事業について申し上げます。</p> <p>11月の秋の恵庭市青少年育成強調月間に、恵庭市青少年育成市民の会では、市民啓発のチラシを配布するとともに、11月18日に「未来へ響け！若者たちのメッセージ」をメインテーマに「恵庭市青少年育成市民のつどい」を開催いたしました。</p> <p>姉妹都市ティマル市へ派遣した中学生・高校生の報告、中学生生活体験発表、加盟団体等によるアトラクション及び活動発表等を行い、若者たちの意見や考えに耳を傾け理解を深め、地域における青少年育成活動の一層の推進を図ったところであります。</p> |
| 高校ブックライン事業について | <p>次に、高校ブックライン事業について申し上げます。</p> <p>高校生の読書活動を支援するため、恵庭南高等学校と連携し、市内高校2校目となる高校ブックライン事業を9月25日から開始し、生徒が高校から図書の検索や予約を行い、市内を巡回している配本車により高校へ配達・回収することにより、市立図書館の本を学校内で利用できる環境を整備いたしました。</p>   |
| 読書活動の推進に       | <p>次に、読書活動の推進について申し上げます。</p>   |

について

柏小学校で行われたオープン参観日において、保護者を対象に学校図書館の開放を実施し、館内見学や本の貸出しを行いました。

また、人とまちを育む読書推進月間である10月からは、市民団体や図書館指定管理事業者による主催で、本のリサイクル市、図書館まつり、まちじゅう図書館スタンプラリーや道内出身の直木賞受賞作家による講演会などが開催され、多くの皆様の参加をいただきました。

今回で8回目となる小中学生調べる学習コンクールには、市内児童生徒から400点を超える応募があり、11月25日に表彰式を行ったところであり、優秀作品は全国大会へ出品することとしております。

郷土資料館事業について

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

5月から10月にかけて、収蔵している民俗資料を市内全小学校に巡回させながら配送するふるさと教育宅配事業を実施いたしました。

9月から10月にかけては、土笛づくりや昔の道具、せんべい焼きなどの体験事業を開催し、多くの皆様に身近に恵庭の歴史や文化に触れていただきました。また、近隣地域の歴史的施設や遺跡を見学する「遺跡見学会」を10月1日に開催し、38名の方に参加いただきました。

埋蔵文化財関連事業について

次に、埋蔵文化財関連事業について申し上げます。

10月2日から10月8日まで、埋蔵文化財整理室を会場に、道央の漆塗り櫛83点を展示する「道央の漆塗り櫛展」を開催いたしました。道内初となる展示に、道内外から140名にお越しいたごき、併せて開催した「市内遺跡ミニ展示」とともに、埋蔵文化財保護と史跡整備への理解を深めていただきました。

なお、郷土資料館を12月1日から7日まで休館し、常設展示室のアイヌ民族資料展示コーナーをリニューアルし、12月8日から開館する予定としております。

以上、はなはだ簡単ではありますが第3回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。